

人・自然・街をつなぐ、共生・協働の兵庫グリーンテラス

植物の“緑”と“Green”という言葉に表される環境配慮、持続可能性、人権尊重、安全・安心といった概念を包括し、自然と多様な文化を軸に人々の交流と共生を目指す県庁周辺地域を「グリーンフロントエリア」と位置付けます。
三ノ宮駅周辺の「シティフロントエリア」からの回遊の流れが、この「グリーンフロントエリア」と交わる場所に、新しい時代を反映する行政と賑わいによる交流のコアゾーン「兵庫グリーンテラス」を創り上げます。



■ 六甲山からの緑や相楽園、兵庫県公館の緑とともに緑あふれる兵庫グリーンテラス

庁舎ゾーン再整備の考え方

- 1 兵庫五国の多様な魅力を発信するにぎわい庁舎
- 2 時代のニーズや生産性向上に寄与するスマートウェルネス庁舎
- 3 あらゆる災害に備え、県民生活を守り続ける庁舎
- 4 誰もが使いやすく、わかりやすい庁舎
- 5 周辺地域施設と連携した環境共生・低炭素型の庁舎



■ グリーンテラスの低層部で様々な県民活動の発信方法を検討

にぎわい交流ゾーンの「品格あるにぎわい」を生み出すクリエイティブハブの形成

持続的ににぎわいを創出する“クリエイティブハブ”

- 課題解決のイノベーションを牽引する拠点づくり
- 新時代のイノベーション拠点として三宮と相互補完
- まちの余力により、創造と成長の柔軟性を確保

課題解決のプラットフォーム
品格と創造の好循環を創出するプラットフォーム

つながりを生み出す空間
日常的・偶発的なつながりでにぎわいを持続

求心核として地域のにぎわいを牽引
エリアマネジメントにより地域全体のにぎわいを創出

社会環境の変化
・人口減少、高齢化
・多様な働き方、情報化社会
・国際交流、グローバル化
・社会課題への対応 (SDGs等)

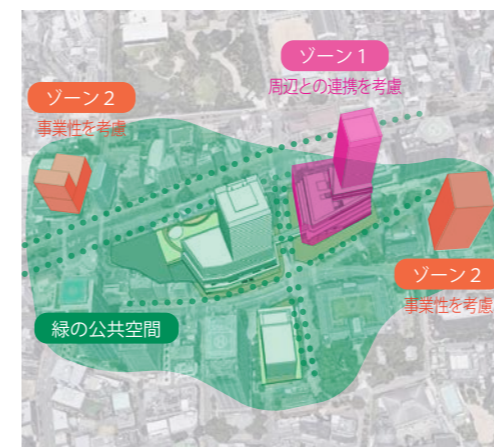
地域の特徴
・兵庫県の中核地域
・歴史的建築と優れた景観
・異文化交流と共生の歴史
・兵庫五国の歴史と文化

兵庫五国の“品格”と交流と共生による“創造”が調和するにぎわい空間が必要

「品格あるにぎわい」を生み出す“クリエイティブハブ”

クリエイティブハブを実現する空間構成と機能

- ゾーン1**
- クリエイティブハブを実現する基本的な導入機能
 - 交流と共生を支える共有エリア
- ゾーン2**
- 地域の魅力を高める商業・飲食機能とまちの余力
- 緑の公共空間**
- エリア全体の交流を促進する道路・緑地

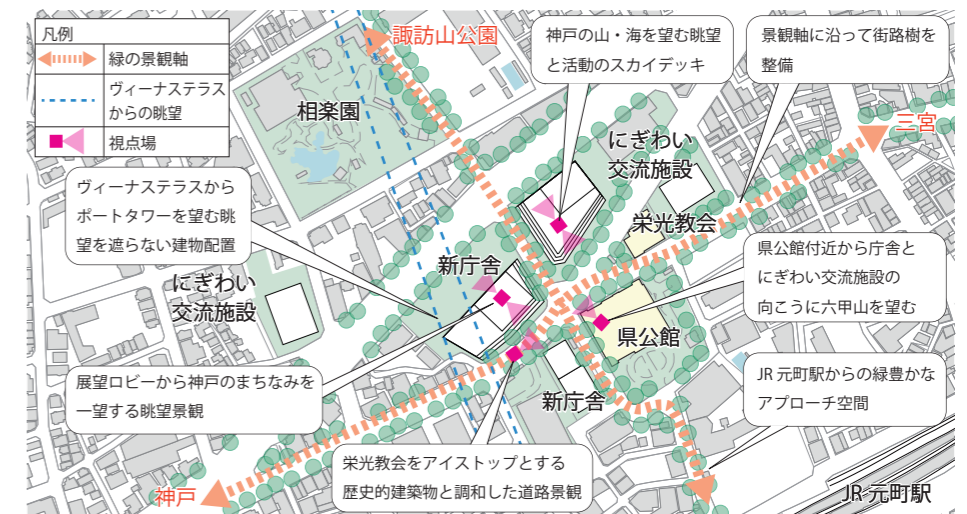


■ 空間構成イメージ

「品格あるにぎわい」を形成するためのクリエイティブハブの運営とマネジメント

- “クリエイティブハブ・プラットフォーム”の形成
- ゾーンの性質に応じた事業手法の設定
- 持続的ににぎわいを創出するエリアマネジメントの仕組みの検討
- プラットフォーム、事業手法、エリアマネジメントの有機的な連携
- 計画の円滑な実現を可能とするスケジュール設定

歴史と自然が共生するみどりのまちなみ 周辺建築物や豊かな緑地と調和する街並み



■ グリーンネットワークの検討



■ 景観軸沿いに展開するみどりのまちなみ